

| | | | |
|-----|------|-------|-------|
| 科目名 | 現代社会 | 科目コード | 10080 |
|-----|------|-------|-------|

| | |
|----------|-------------------------------|
| 学科名・学年 | 機械工学科・2年 |
| 担当教員 | 鈴木 覚（一般教育科） |
| 単位数・区分 | 2単位・必履修 |
| 開講時期・時間数 | 通年，60時間【内訳：講義56，演習0，実験0，その他4】 |
| 教科書 | 高等学校 倫理，第一学習社，2004年 |
| 補助教材 | プリント |
| 参考書 | 授業中に随時指示する． |

【A．科目の概要と関連性】

古今東西の，世界観，人間観，人生観について学ぶ．諸思想を学ぶ中で，学生自らがこうした問題に対し，自分なりの視点を獲得できるようにする．

関連する科目：現代社会（1年），歴史（1年），歴史（2年）

【B．到達目標】

この科目の到達目標を以下の表に示す．

| 到達目標 | 評価の重み | 学習・教育目標との関連 |
|------------------|-------|-------------|
| 青年期の特質とその課題を理解する | - | - |
| 古今東西の思想について理解する | - | - |
| 現代の倫理的課題について理解する | - | - |

【C．履修上の注意】

単なる受け身の態度ではなく，積極的な参加態度を望む．新聞やテレビのニュースなどにも，日頃関心をもって目を向けて欲しい．

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する．50点以上を合格とする．

定期試験（90％）【内訳：前期中間 22.5，前期末 22.5，後期中間 22.5，後期末 22.5】

その他の試験（0％）

レポート（3％）

その他（7％）（ノート・授業への参加度）

【E . 授業計画・内容】

前期

| 週 | 内容 | 備考 |
|----|----------------|----------|
| 1 | 導入 | |
| 2 | 青年期の課題と自己形成（1） | |
| 3 | 青年期の課題と自己形成（2） | |
| 4 | ギリシアの思想（1） | |
| 5 | ギリシアの思想（2） | |
| 6 | ギリシアの思想（3） | |
| 7 | 前期中間試験 | 試験時間：50分 |
| 8 | 現代の諸課題と倫理（1） | |
| 9 | 現代の諸課題と倫理（2） | |
| 10 | キリスト教 | |
| 11 | 仏教 | |
| 12 | 人間の尊厳と自由（1） | |
| 13 | 人間の尊厳と自由（2） | |
| 14 | 人間の尊厳と自由（3） | |
| - | 前期末試験 | 試験時間：50分 |
| 15 | 試験解説と発展授業 | |

後期

| 週 | 内容 | 備考 |
|----|-------------------|----------|
| 1 | 近代の科学革命と自然（1） | |
| 2 | 近代の科学革命と自然（2） | |
| 3 | 近代の科学革命と自然（3） | |
| 4 | 民主社会における人間のあり方（1） | |
| 5 | 民主社会における人間のあり方（2） | |
| 6 | 民主社会における人間のあり方（3） | |
| 7 | 後期中間試験 | 試験時間：50分 |
| 8 | 現代の諸課題と倫理（3） | |
| 9 | 現代の諸課題と倫理（4） | |
| 10 | 幸福の追求と主体性の確立（1） | |
| 11 | 幸福の追求と主体性の確立（2） | |
| 12 | 幸福の追求と主体性の確立（3） | |
| 13 | 日本の思想（1） | |
| 14 | 日本の思想（2） | |
| - | 後期末試験 | 試験時間：50分 |
| 15 | 試験解説と発展授業 | |